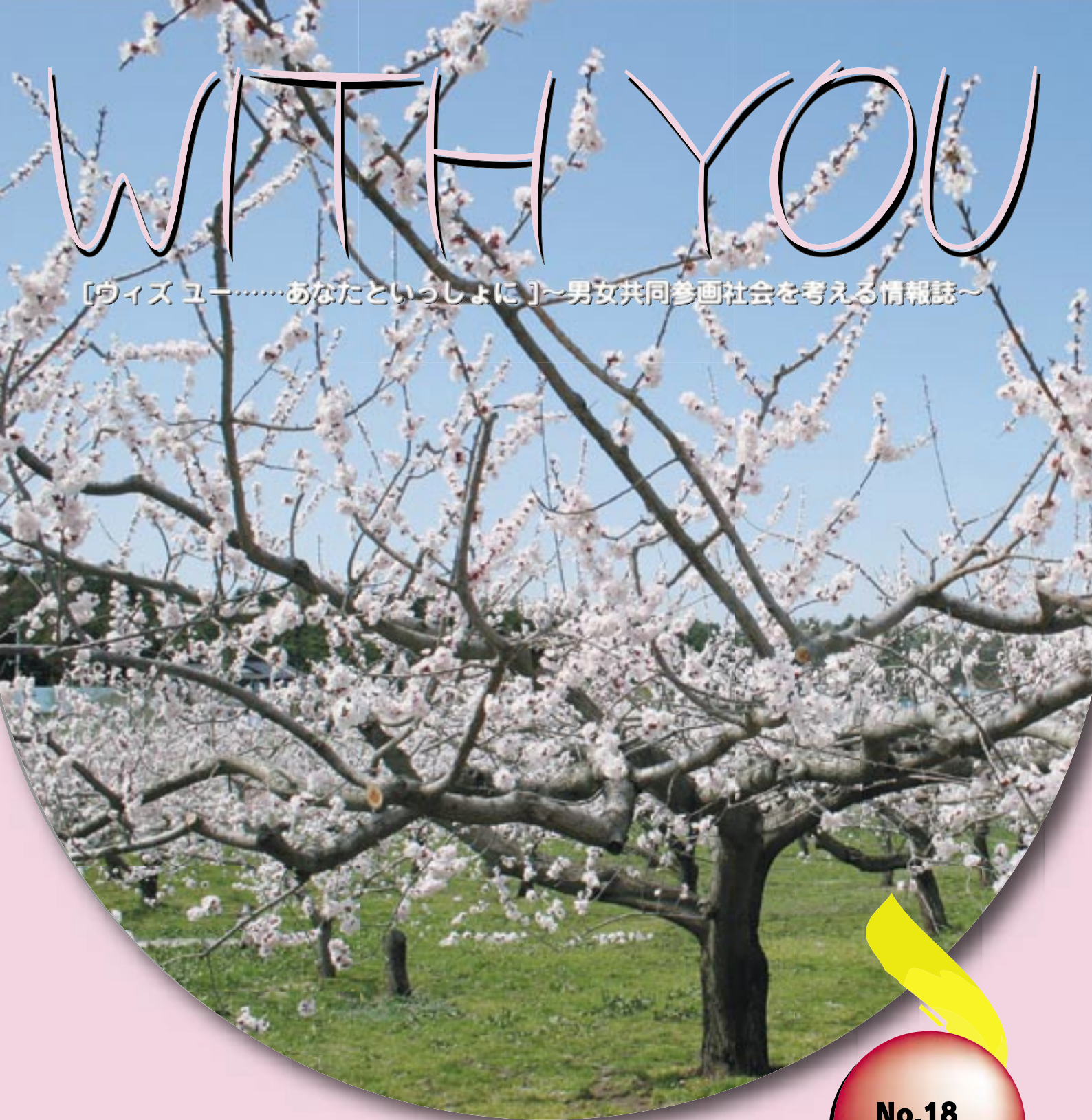


WITH YOU

「ウイズ ユー……あなたといっしょに」～男女共同参画社会を考える情報誌～



**No.18
2007.春**

●情報誌WITH YOUが広報はちのへから平成16年に独立。男女共同参画に関する情報や、家庭・地域・職場での身近な問題や情報を市民の目線で発信します。男女共同参画は、老若男女を問わず、すべての人にかかわることです。どうぞご覧ください。

●2～4……

「特集」

家庭も仕事も大事に
したい人を生かす(実践編)

●5……

・おじゃましまーす

●6……

・旬！八戸市では、いま
おとこの子育て
・まちづくり塾通信

●7……

・寄稿文(竹永睦男さん)

●8……

・やさしい
男女共同参画のおはなし



(福) 寿栄会
特別養護老人ホーム寿楽荘

設立：昭和61年4月1日
職員：106名（うち女性は84名）平均年齢36歳
事業内容：特別養護老人ホーム・ショートステイ・デイサービス（一般型・認知症型）・訪問入浴・配食サービス・生きがい活動支援通所事業・在宅介護支援センター・居宅介護支援事業所・訪問介護・認知症対応型共同生活介護（グループホーム）

<特集>

家庭も仕事も大事にしたい人を生かす

～実践編～

両立支援に積極的に取り組んでいる事業所の紹介

「特集」家庭も仕事も大事にしたい人を生かす(実践編)

前回（17号）で青森労働局雇用均等室や21世紀職業財団が行っている両立支援サービスを紹介しましたが、今回は、そのサービスを活用して積極的に家庭と仕事の両立支援をしている事業所を2か所ご紹介します。育児支援制度の概要とその利用状況、両立支援の職場環境づくりの工夫、制度を利用している声や、周囲の期待する声などを取材しました。

(福) 寿栄会 特別養護老人ホーム寿楽荘

理事長の田名部さんと事務長の吉野さんに伺いました。

安心して子どもを生み育てられる職場を目指して

平成6年から育児・介護休業制度を整え、子どもが1歳6か月になるまでの育児休業や93日間までの介護休業を取得できるようにしています。採用後1年を経過した職員が取得できます。

今までに、延べ21名の育児休業対象者がおり、そのうちの20名が利用しました。育児休業利用者は



田名部さん

すべて女性で、取得期間の平均は7・53か月です。育児

休業前に1年以上の申請をしますが、早く働きたいと休業中に変更する人も少なくありません。

また、施設利用者に、入浴希望時間など利用面でのアンケートを取った上で、職員の勤務体制を見直しました。それによって施設利用者には喜ばれるだけでなく、育児休業明けの職員にも働きやすくなったと言われました。

助成金を活用して
充実した育児支援を実現

厚生労働省（窓口は21世紀職業財団）の育児・介護雇用安定等助成金（WITTH YOU17号で紹介）のうち、代替要員確保コース¹と休業中能力アップコース²を活用し、より一層育児休業を取得しやすい環境づくりに努めています。

妊娠が分かったら、早めに職場



介護をしている様子

の上司に報告してもらい、育児休業を取って復帰するかどうか職員の意向を必ず聞き、育児休業給付金支給や社会保険料の免除などについての説明をします。

育児休業を取る場合は代替要員を確保し、スムーズに業務を移行できるようにしています。

代替要員についても育児休業が終わったあと職員が復帰する時点で、このまま仕事を継続するかどうかを選択できるようにしており、安心して働いてもらえるように工夫しています。

長期間職場を離れると、施設利用者の方々の様子が分からなくなったり、業務にかかわる制度やそのほかの情報・技術取得に遅れて



しまうのではないか等の心配があります。そこで、休業中は次のような工夫をしています。

休業期間中、資格取得を勧めたり、参考になる教材を休業に入る前に渡したりして能力アップできるようにしています。

施設の様子が分かるように当施設の広報紙（年4回発行）や老人介護の情報誌を送付し、制度や技術などの新しい情報を把握してもらっています。

会議や内部研修にも参加するように促しています。

休業が終わる直前には、育児で困っていることや職場復帰後の勤務体制の希望などを面談で聞いています。

職場や家族の理解を得るための環境づくり

職場復帰以降、家庭と仕事を両立するためには、職場や家族の理解が不可欠です。そのために次のような工夫をしています。

2か月に1度の育児休業基本給付金支給申請手続きを郵送でもよいのですが、子どもを連れて職場で手続きするよう勧められています。休業中に職場に来るこ



吉野さん

場に

とによって、施設の状況なども感じ取ってもらいます。職場の人たちも休業利用者の子どもの成長が分かり、復帰後も気にかけてもらいやすい環境になります。

夏祭りや文化祭には職員の家族も誘っています。施設の雰囲気も分かり、家族の理解も増す効果があります。

職員の休憩所にフレイフレー・テレフォン³（21世紀職業財団）やファミリー・サポート・センター（八戸市社会福祉協議会・5ページ参照）の資料をインターネットからとって貼り出しています。

業務に生かされている育児休業の経験

これらの取り組みを続けてきて、過度に気を遣い育児休業を取ることとをためらうということがない状況になってきて、職員の中で育児休業を取ることが普通になってきているようです。

また、育児休業を取得した後は、一回りも二回りも人間的に成長しています。高齢者が相手の仕事でするので、育児休業中の経験が思いやりや優しさにつながり、仕事に反映されていると感じます。施設利用者も職員の復帰を待っています。

高齢社会に向けて家庭と仕事の両立を図るために

今のプログラムを継続しながら、将来的には職場内保育施設があったらいいと感じています。また、高齢社会になり、これから介護休業の問題が出てくるだろうと感じています。今後、それに向けての対応をしていきたいと思っています。



館さん

体験者 館さおりさん

（7か月の育児休業取得後、10月に復帰。育児休業はこれで2回目）

子どもの成長過程を見ることができ、上の子どもにも愛情を注ぐことができると思つて育児休業を利用しました。申請をしたときに施設の皆さんに快く、ゆつくり休んで、子育てに専念して下さいと励まされました。子どもを産んで気持ちにゆとりが持てました。そのゆとりを、介護という仕事の面で役立てていきなかつたので、育児休業を選択してよかつたと思っています。また、上の子どもは4歳ですが、休業中は「今日も家にお母さんがいるん

だ」という気持ちも味わえたようです。

1年近く休むと、施設を利用している方の状態も変わっていますし、新しい職員が入ってくれば、職場になじみにくいというのもあります。でも、休業中に少しずつ職場に来ることで、こういう人がいるんだとか、施設利用者の状態も把握できるので、不安を感じませんでした。

復帰後は、夜勤もあり、子どもが小さいので不安だったのですが、勤務の時間帯の改正があり、子どもと触れ合う時間が増えたり、夜勤では、子どもを寝かせてから出勤できるので助かっています。

ほかの人たちにもこの制度をどんどん利用して、仕事と家庭をうまく両立してもらいたいですね。

1 代替要員確保コース

育児休業取得者の代替要員を確保し、育児休業取得者を原職などに復帰させたときに、事業主へ支給される助成金

2 休業中能力アップコース

育児休業又は介護休業を取得した労働者が、スムーズに職場に復帰できるようにプログラムを実施したときに、事業主へ支給される助成金

3 フレイフレー・テレフォン

育児・介護・家事などに関するサービスについての相談や情報提供

017177612020



アンデス電気株式会社

人事総務部の荒屋敷さん、広報部の馬場さんに伺いました。

働きやすい環境

家庭を大事にという社長の思いが深く、創業当初は自らが社員の子ども保育園のお迎えやお守りをもって待っていたというエピソードがあるほどで、会社の制度に男性・女性を区別するという考えを



荒屋敷さん

基本的には持たない会社です。家庭と仕事の両立支援の制度として、21世紀職業財団の指導のもと、男性労働者育児参加促進コース⁴の助成金を受け、育児介護規定に基づいて、基準値を下まわらないように取り組みを行って

アンデス電気株式会社

設立：昭和46年6月
社員：1009名（うち女性は491名）平均年齢40歳
事業内容：液晶カラーフィルター（CF）・光触媒の空気浄化機・精密金型加工・ソフトウエア・クリスタルパレ－構想県内第1号企業A I S（株）の設立（六ヶ所村）・新規事業のアグリビジネス（新規ミスト農法によるシソ栽培）・青森県をはじめ福島、首都圏、海外に事業所あり



馬場さん

います。

育児休業

は子が1歳6か月に達するまで、

介護休業は

93日間まで取得できるといいう制度の中で、今年も、5名の女性社員が育児休業を取っています。その代替要員は採用せず、残った人たちでローテーションを組んでいます。休業を終えて戻ったときに不安なく働けるように、休業中は、社会保険の申請の書類を、郵送ではなく会社に持参して、会社の状況を把握する社員が多数います。このような環境を、女性にとつて働きやすい職場だと感じているようです。

助成金を活用した育児支援への取り組み

昨年「仕事と育児の両立支援」の一環として男性の育児参加について取り組んでいます。しかし、男性の育児休業制度の取得者はまだ少ないのが現状です。

男性に意識してもらおうことが重要と考え、積極的に努力をしています。方法としては、毎月出している社内報に、男性の育児参加へのフロー（下図参照）を載せたり、アンケートや意見コーナーを設け

「特集」家庭も仕事も大事したい人を生かす（実践編）

たりしています。妻の出産のときには、二日間の特別休暇を取ることでありますが、若い男性社員の中には、育児休業を取れるなら取りたいと思っている人もいます。から、今後、1週間など短期間でモ休めるよう、取り組んでみる必要はあると感じています。

仕事も家庭も質を高める努力

超過勤務時間の改善を進めています。しかし、仕事が時期的に偏り、需要が集中し、さらに農業部門では休日でも休めない状況です。「仕事と家庭の両立支援」への取り組みは「仕事をほどほどにして家庭生活を楽しむということ」ではなく、「仕事も私生活（家庭）も質を高める」という考えです。個人が質を高めてそれぞれが管理している、自分はどうな生き方を目指すのかなどのライフプランを持つように、社員一人ひとりが取り組みをしています。

支援制度への期待

青森市には、病児保育の制度があり、働くものにとつてとても救われた経験があります。ぜひ八戸市にも同じような制度ができるよう期待しています。工業団地内に

保育所があるととても働きやすい環境になると思います。

八戸市には、ファミリー・サポート・センターなどよい制度があるにもかかわらず、PR不足により知らない人が多く、もったいないと思っています。

4 男性労働者育児参加促進コース

男性の育児参加を促進するモデル的な取り組みを実施したときに、事業主に支給される助成金

結婚	妊娠したら	産前休業	出産及び産後休業	育児休業	復帰
<p>①女性の健康 出産による休養不労休業(44)</p> <p>②結婚に伴う手続き 人事手続(人事課)A-002 *必要に応じて、労務手続(労務課)A-002 * 各務課(労務課)A-002 結婚届が提出されたら、労務課に届出してください(1課)</p> <p>③会社に報告 出産予定日がわかれば早急に報告してください(1課) 産前産後休業の申請(1課)</p> <p>④産前産後休業の申請(1課)</p> <p>⑤産前産後休業の申請(1課)</p> <p>⑥産前産後休業の申請(1課)</p>	<p>⑦赤ちゃんが生まれたら 出産日を会社に報告してください(1課)</p> <p>⑧産前産後休業の申請(1課)</p> <p>⑨産前産後休業の申請(1課)</p> <p>⑩産前産後休業の申請(1課)</p> <p>⑪産前産後休業の申請(1課)</p>	<p>⑫産前産後休業の申請(1課)</p> <p>⑬産前産後休業の申請(1課)</p> <p>⑭産前産後休業の申請(1課)</p> <p>⑮産前産後休業の申請(1課)</p>	<p>⑯産前産後休業の申請(1課)</p> <p>⑰産前産後休業の申請(1課)</p> <p>⑱産前産後休業の申請(1課)</p> <p>⑲産前産後休業の申請(1課)</p>	<p>⑳産前産後休業の申請(1課)</p> <p>㉑産前産後休業の申請(1課)</p> <p>㉒産前産後休業の申請(1課)</p> <p>㉓産前産後休業の申請(1課)</p>	<p>㉔産前産後休業の申請(1課)</p> <p>㉕産前産後休業の申請(1課)</p> <p>㉖産前産後休業の申請(1課)</p> <p>㉗産前産後休業の申請(1課)</p>

社内報の男性育児参加へのフロー

厚生労働省
青森労働局雇用均等室
青森市新町二丁目4-25
青森合同庁舎
TEL: 017-734-4211
FAX: 017-777-7696
両立支援のひろば
URL: <http://www.youritsushien.jp>

(財)21世紀職業財団青森事務所
青森市中央一丁目25-3
青森共栄火災ビル4F
TEL: 017-776-2028
FAX: 017-776-2025
URL: <http://www/jiwe.or.jp>



おじやましまーす (イキイキしている人、団体、職場などを紹介します)



子どもと遊ぶ小倉さん夫妻

八戸市
ファミリー・サポート・センター
提供会員 小倉 馨さん
明子さん

八戸市ファミリー・サポート・センターは、地域の子育て支援をより充実させようと、去年7月に設立されました。残業で保育園に迎えに行けない、子どもが熱を出したが仕事を休めないなど困ったときに、子育てのサポートを受けたい人(依頼会員)と、サポートできる人(提供会員)をつなぐ役割を果たしています。センター発足当初から、提供会員として活動している小倉さん夫妻を訪ねました。



明子さん

定期的な預かっているのは、1歳から5歳の3人です。保育園まで迎えに行くと、うちで食事などのお世話をし、一緒に遊んでお迎えを待ちます。親御さんの仕事の都合で預かるケースが多いですが、お母さんが急に体調を崩して病院に行くというので、緊急に引き受けたこともありますよ。困ったこと? 特にありませんね。ただケガだけには十分注意しています。二人の息子がそれぞれ独立して思うのは、私たち周りの人たちに助けられながらやってこられたということ。だから、今度は何か応援したいという気持ちなんです。ホームヘルパーの仕事のかたわら、夫と二人



馨さん

でひとり、という気持ちで、緊急の依頼にも、どちらかが対応できるように努めています。

とにかく子どもの喜び顔を見るのが嬉しいのです。うちで遊んで「まだ帰りたくない」「また来たい」と言ってくれるんです。うちの犬や鳥、亀たちも子どもの相手になるから楽しいでしょう。

会社員時代、働き盛りで昇進のチャンスと子育ての両立で悩む先輩を多く見てきました。それに企業の側も女性をより登用しようという動きがあるし、女性の負担は一層大きくなっていくように感じます。去年の冬、30年のサラリーマン生活に区切りをつけたのを機に、子育て支援にかかわり、最初は、青森県のほっとセンターあおもりに、その後夏になって設立された八戸市のファミリー・サポート・センターに登録しました。

今、是川に、子どもたちの遊び場を作っています。虫を採ったり、木の実を拾ったり、自然ともっと触れ合える広場にして開放したいと思っています。

おじやましまーす

依頼会員の声

個人のお宅に子どもを預けるのは、子どもの精神的な負担が大きいのではと思います。最初は躊躇(ちゆうちゆう)していました。しかし小倉さん夫妻は、明るく、自然体で接してくれるので、息子もすぐなつき、安心して頼んでいます。

ほっとセンターあおもり

子育てと仕事の両立を支援するため(社)青森県保育連合会が運営する緊急サポートネットワーク事業で、青森県全域を対象にしています。

八戸市ファミリー・サポート・センター
八戸市根城八丁目8 155
八戸市総合福祉会館内
社会福祉法人 八戸市社会福祉協議会
TEL : 0178 71 2750
FAX : 0178 71 2751
Eメール : f_support@hachinohe-shakyo.or.jp



八戸市ファミリー・サポート・センターのしくみ



旬!

八戸市では、いま

男女雇用機会均等法等が変わります

働く人が性別により差別されることなく、また、働く女性が母性を尊重されつつ、その能力を十分発揮することができる雇用環境の整備のために

改正のポイント

*男女雇用機会均等法関係

性別による差別禁止の範囲拡大
女性に対する差別の禁止が男女双方に対する差別の禁止に拡大され、男性も均等法に基づく調停など紛争の解決援助が利用できるようになります。

禁止される差別が追加、明確化されます。
間接差別が禁止されます。

妊娠・出産等を理由とする不利益取扱いの禁止
妊娠・出産・産前産後休業を取得したことを理由とする解雇に加え、省令で定める理由による解雇その他不利益取扱いも禁止されます。

妊娠中・産後1年以内の解雇は、「妊娠・出産・産前産後休業等による解雇でないこと」を事業主が証明しない限り無効となります。

セクシアルハラスメント対策
男性に対するセクシアルハラスメントも対象となります。

母性健康管理措置
事業主は、妊娠中及び出産後の健康管理に関する措置（時差通勤、勤務

時間の短縮等）を講ずることが義務となつていきます。こうした措置が講じられず、是正指導にも応じない場合企業名公表の対象となることも、紛争が生じた場合、調停など紛争解決援助の申出ができます。

ボジティブ・アクションの推進
ボジティブ・アクション（男女間の格差解消のための積極的取組）に取り組む事業主が実施状況を公開するに当たり、国の援助を受けることができます。

過料の創設
厚生労働大臣（都道府県労働局長）が事業主に対し、男女均等取扱いなど均等法に関する事項について報告を求めたにもかかわらず、事業主が報告をしない、又は虚偽の報告をした場合は過料に処せられます。

*労働基準法関係

女性の坑内労働規制の緩和
女性の坑内労働について、女性技術者が管理・監督業務を行えるよう、規制が緩和されます。

詳しくは、青森労働局雇用均等室へ
017 734 4211

厚生労働省URL <http://www.mhlw.go.jp/bunya/koyoukintou/index.html>

まちづくり塾通信

全12講座が行われた平成18年度はちのへ女性まちづくり塾は2月16日に閉講式をむかえ、12名の塾生が修了証書を手に入れました。

「行政経営について」の講座の様子。(1月15日)



市長から修了証書をもらい、これからの活動について決意を新たにしました。

講座を通して学んだこと、感じたことや自分の思いなどを発表。



はちのへ女性まちづくり塾は、八戸市が男女共同参画推進事業の一環として、積極的に政策や方針決定に参画する女性の人材を育成するために実施しています。

おとこの子育て

清水 健治 (45歳) 建設業

3年前、妻が急用のため、初めて学校の会合に出席しましたが、父親の参加は私ひとり。ただ座っていたらいいからという妻の話でしたが、なぜかPTAの生徒指導委員長をすることに。周りの方たちに助けられ、なんとか今日まで活動を続けることができました。PTA活動を通して、地域の方たちとの交流もあり、公民館の「おとこの料理教室」に参加してみました。今まで台所に立つたことがない私も、それをきっかけに何度か家で料理をしましたが、なかなか楽しいものです。そんな私を、子どもたちは不思議そうな顔を見ていました。ちなみに得意な

のはスパゲッティ料理です。中三、小六、小四の娘がいいますが、勉強よりも、身だしなみや礼儀についてはうるさく言います。それは、私が職人の世界で生きてきたからかもしれません。年頃の娘との接し方が分からないという父親が多いようですが、仕事が休みの日曜は、家族で過ごし、アウトドアなどを楽しんでいきます。子どもが失敗した時や悩んでいる時にまずは受け入れ、一緒に解決してきました。これからは失敗を恐れず、いろいろなことに興味を持ち、挑戦し、経験して欲しいと思っています。

旬！八戸市では、いま／おとこの子育て／まちづくり塾通信



介護プロデューサー・マーケッター

たけながむつお
竹永睦男

「いい時間」に 今宵を



【プロフィール】
(株)オフィス・タケナガ 代表取締役
1947年鹿児島県生まれ
獨協大学外国語学部卒業
(株)資生堂宣伝部、ビューティーサイエンス研究所などを経て、1996年両親の介護のため退社。鹿児島県へ単身で帰郷。ビジネスマンならではの合理的手法や情報収集で独自の介護プランを作り「ひとりではがんばらない介護」を実践。現在も一人残った母親のため、月の4分の3を東京、4分の1を鹿児島で過ごし、仕事と介護を両立させている。
[著書]
男の介護 - 48歳サラリーマンの選択 (法研出版)

八戸はまだ寒いですか。僕の住んでいる志布志もまだ寒い。八戸と志布志は日本列島の北と南と緯度は異なりますが、太平洋に面していること、港町を中心としていることでは同じです。その南の端で、僕は母と暮らしています。八甲田山の深い雪を見に行ったことがありますが、鹿児島の山にも雪は積もります。青森県と鹿児島県と違うところは、皆さんのと

日数にすれば一万日強。今、あなたはその4分の1のところを生きておられるのでしょうか？
インドの哲学ではこれを、学業期、家住期、林住期、遊行期と四つに分け、それぞれの時期においての義務を果たすことを、人生の理想としていました。平たく言えば、人間にも春、夏、秋、冬の季節があり、その季節ごとの花を咲かせよ！ということでしょう。

ているようですが、死に行く人もひとりでは死ねない。これを介助する人が必要です。僕たちが、介護や看護をおろそかにしがちなのは、人生の春や夏や秋に目が行き過ぎて、冬の季節を忘れようとしているからではないでしょうか。これが近代という時代の、都市という空間の問題です。
田舎に住んでいることのありがたさは、生命に春夏秋冬があることをしっかり感じられることです。先日、かわいがっていた姪っ子が遠方から母を訪ねてくれました。二人は手を取り合い涙を流し喜び合っていました。まるで春の桜が咲いたようですが、翌日、母は姪の訪問などはまるつきし覚えていないのです。それでも母は冬の「いい時間」を過ごせました。

ころは冬が長く夏が短い。僕のところは冬が短く夏が長いということでしょう。

長い人生は、おおよそ四つのクォーターに分けられると言います。最初の4分の1は、社会の有用な一員として活躍する基礎を作る時期に相当します。最後の4分の1は、余生を楽しむ時期に当たります。働いて稼ぐ時期は、この二つのクォーターに挟まれた40年前後、

そう考えると、冬を迎えた僕の母が90歳をとうに超えた人として、「一花咲かせた」と思えるような手伝いをするのが、母親の介護なのだ僕は考えています。なに、一花と言っても、母が心から喜んでくれればいいのです。この正月は、東京に住む兄弟夫妻に全員帰宅してもらいました。5人兄弟のカップルが全員集まったそのことが「冥土へのみかげ」。縁起でもないと言いますが、「上手に死ぬことの手伝いをする」、これが僕の役割で、僕は親孝行で介護に携わっているわけではないと考えています。

赤ちゃんが生まれてくる時には、「助産師」が必要です。この頃は、このような昔で言えば「取り上げばあ」がいなくなつて困つ

太郎を眠らせ
太郎の屋根に雪降り積む
次郎を眠らせ
次郎の屋根に雪降り積む
三好 達治

八戸あたりのことを考えるとき、いつも僕の頭によぎるフレーズです。雪もまた温かい。



やさしい 男女共同参画 のおはなし

バスの運転手



サキは父さんの運転するバスに乗るのが大好きです。制服を着てハンドルのにぎるお父さんはかっこよく、運転が上手で、サキたちがバスから降りるときは、軽くウィンクしてくれます。

その日の夕食の時間です。「私、大きくなったら、お父さんみたいなバスの運転手になりたいな」とサキが



「バカだなあ、バスの運転手は男がなるもんでしょ。サキは女の子なんだから、なれるわけないよ」とわらいました。

「どうして？女の子はバスの運転手になれるの？」
「だって、女のバスの運転手なんて見たことないよ。ねえ、お父さん」
「そういえば、サキも女の子の人が運転しているバスは見たことがありますね。」

「うちの会社にはいないけど、ほかの会社にはいるらしいよ。」
「アメリカではバスの運転手に女の人も多いらしいわよ。日本でも大型トラックを運転している女の人も見かけるようになったしね」とお母さんが言いました。

「ふーん、力持ちの女の子が多くなったってこと？」とお兄ちゃんが聞きました。

「バスやトラックの運転はね、力持ちかどうかはあまり関係ないよ。荷物を運ぶのだから今はいろんな道具があるからね。それよりも、正確にいてねいに運転できるかどうかが大事なんだよ。だから、男だとか女だとかは関係ないかもな。飛行機のパイロットにも女の子がいるっていう話も聞いたことがあるしな。そうだ、サキ、大きくなったらバスの運転手もいいて、パイロットになって、お父さんたちを世界一周に連れてってくれよ」お父さんはそう言って、わらいながらウィンクしました。



やさしい男女共同参画のおはなし

編集後記

編集にかかわることができ、嬉しく思います。取材を通じての新しい出会いは、私の財産です。(山崎)
「地域で子どもを育てる」小倉さん夫妻はそれを楽しみながら実践しています。子どもと接する時は「とにかく誉めること」とのこと。学ぶことがたくさんありました。(橋本)

編集スタッフ 工藤恵美子 藤村幸子 赤坂美千子 橋本理恵子 山崎千尋
イラスト 沢田真理
印刷(有) 赤坂コピーライツジム

この情報誌に関するご意見・ご感想をお待ちしています。

八戸市市民生活部 TEL: 0178 43 2111 内線628
男女参画国際課 Eメール: danjokokusai@city.hachinohe.aomori.jp

はちのへ男女共同参画都市宣言

あなたはあなたらしくていい
わたしもわたしらしくていい
お互いを思いやり
お互いを認め合い
お互いを高め合い
男だから女だからにとらわれず
自分らしく生きていきたい
一人ひとりが生き生きと暮らせるまちを
ともに築くため
八戸市は
ここに「男女共同参画都市」を宣言します
平成13年10月31日
八戸市

